

週刊IYO球児

2016.11.20

練習試合を 伊予高校で開催

2試合目

於：伊予高校

ビッグイニング作り コールド勝ち

高校野球シーズン

終了

最終戦は2試合
ともにコールドゲーム

好投日野 千葉 4回無失点

ツーベース2本!

北川豪快 右越ホームラン

11月20日(日)	(第1試合)	@伊予高校									
チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H
松山北	1	1	1	0	0	4	0	1		8	9
伊予	0	0	0	0	0	1	0	0		1	5

※8回コールド

【伊予】 宮田・松原・越智・菊池
【伊予】 西川・北川・青嶋
【2塁打】 (松) 玉井、児玉

【3塁打】

【本塁打】

11月20日(日)	(第2試合)	@伊予高校									
チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H
伊予	0	0	0	9	0	0	2			11	9
松山北	1	0	0	0	0	0	0			1	2

※7回コールド

【伊予】 北川・日野・千葉・青嶋・清家
【松山北】 高尾・永井・佐伯・泉
【2塁打】 (伊) 本澤2
 (松) 永井

【3塁打】

【本塁打】 (伊) 北川

●伊予 1-8 松山北

伊予高校は、1回表に先頭打者をヒットで出塁を許すもダブルプレーでピンチを救う。しかし連続四球に守備の連携が乱れ1点先制を許す。2回にも連続死球で出したランナーをスクイズで奪われ2点目。3回には3連打などで3点目を奪われる苦しい展開に。グラウンド整備直後6回表の攻撃を連続三振にきってとったが、その後ヒットや死球などで4点を奪われ7点差とされる。反撃したい伊予高校は6回の裏に無死満塁のチャンスを作るが、1点を返すのが精一杯。8回にも1点を奪われ結局8回コールド負けとなった。この試合伊予高校は4つのダブルプレーを取られるなど松山北の打たせて取る投手陣を中心とした高い守備力と伊予高校投手の速球に対してしっかりと引きつけて逆方向に打ち返す徹底したバッティングの前になす術がなかった。

○伊予 11-1 松山北

1回の表伊予高校は2死満塁のチャンスを作るも得点できない。その裏1死1、3塁から内野ゴロの間にランナーの生還を許し1点先制を許す。4回の表伊予高校は代打木澤がツーベースヒットで出塁すると北條の内野安打の間に同点に追いつく。その後も西村のタイムリー内野安打、北川のタイムリー、打者2順目となった木澤のセンターへのタイムリーツーベース、大森、北條にもタイムリーがとびだしこの一回一気に9点を入れ逆転に成功する。7回の表には北川のツーランホームランで点差を広げた伊予高校は結局7回コールド勝ちを収めた。4回から登板した日野、6回から登板した千葉は無得点に抑える好投を見せた。

この試合をもって伊予高校野球部の練習は冬季トレーニングに移行します。次回の練習試合は3月11日(土)です。冬の間に体をひとまわりもふたまわりも大きくして飛躍できる来シーズンとしましょう!

【マネージャーの独り言】「今シーズンのいい締めくくりになりました。これからトレーニングをしっかりと頑張って欲しいです!」

トピックス

【学校行事等の予定】

11月22日(火) 2学期末考査発表
12月10日(土) 13時~ @坊っちゃん球場

11月30日(水)~12月6日(火) 2学期末考査
硬式ボールに親しむ会